

産業建設委員会

質 市道路線の認定について、開発行為を許可するにあたり、大雨の排水対策で規定を定めているのか。

答 開発行為の造成高に関する規定はないが、開発区域内の雨水処理について指導している。また低地の場合、内水ハザードマップ等を参考にしながら指導したい。

質 畑作拡大総合支援事業費補助金の追加理由は。

答 機械施設等導入支援に関する補助金の増額で、ネギなど20件以上の追加要望があり、追加計上した。



質 来年度以降の転作助成金の見通し。

答 米の直接支払交付金は今年度で

終了するが、転作関係の交付金は来年度以降も継続される方向。交付金に関する情報や数量目標配分の廃止等について今後さらに周知を図っていく。

質 森林・山村多面的機能発揮対策交付金の対象となる森林は。

答 地域住民による里山林の保全、利用を支援することが目的であり、雑草木の刈り払い、集積、搬出活動時において、森林経営計画、森林施業計画が策定されていない森林が対象である。

質 広域観光推進事業のターゲットは。

答 この事業は能代山本地域1市3町の合同で行うインバンド事業である。現在進めている訪日外国人旅行者の実態調査やニーズ調査の結果によりターゲットを絞り、事業を進めていきたい。

質 広域観光推進事業の1市3町の連携について。

答 これまでの観光は各自治体独自に取り組んできたが、旅行者のニーズに合わせ、能代山本地域それぞれの市、町のよいところをまとめ、さらに五能線沿線や米代川流域等の広域観光も視野に入れながらインバンド対策を3町と協力し行っていく。

(小林秀彦)

庁舎整備特別委員会

質 新庁舎完成後に改善に要した額はどのくらいか。

答 執行額が確定している箇所から予算額等が確定している箇所まで含めて、総額で約940万円となっている。

質 改善に約940万円がかかっていることについて設計者に責任はないのか。

答 追加した工事等は今後長い期間庁舎を使用していく上で必要なものである。設計者については、プロポーザルで選定しており、問題はなかったと考えている。

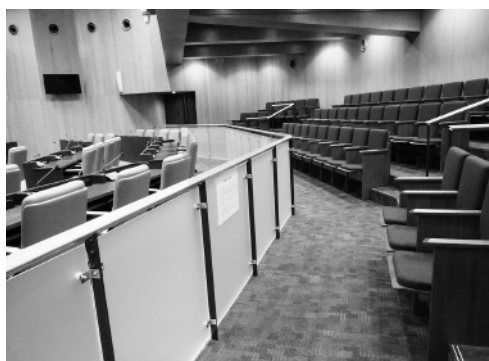
質 議会中継用のカメラを3台から4台にふやすことについて検討できないか。

答 現状は3台のカメラに対応したシステムとなっており、4台にした場合は根本的なシステム改修が必要となり、予算や時間も相当程度かかると見込まれるが、経費の面など検討した上で、議会中継のあり方にもかかわることから議会と相談していきたい。

質 議場内の傍聴席の仕切りについて、緊急時に車椅子も速やかに通行できるように仕切りの開閉を検討できないか

答 傍聴席の仕切りの両端は、手すり、支柱及びパネルのねじを外すことで通行できるようになっているが、議場の管理にかかわることから議会と相談していきたい。

(佐藤智一)



議場内の傍聴席の仕切り